



2023年4月21日
SGEC/PEFC ジャパン（一般社団法人 緑の循環認証会議）

野村不動産 環境に配慮された SGEC 認証材を使用した オフィスビルのプロジェクト認証を取得

野村不動産株式会社（以下、野村不動産）は、大阪市北区茶屋町にオフィスビル「H¹O 梅田茶屋町」を2023年4月に完成させました。このビルは、環境に配慮された森林認証材を使用し、プロジェクト認証を取得しています。H¹O シリーズとしては、3件目のプロジェクト認証取得の物件となります。



H¹O 梅田茶屋町は、延床面積が 2,187.33 平方メートルの地上 8 階建てのビルです。1 階・2 階の木造躯体部分(柱・梁)には、100%SGEC 認証のカラマツ 21.4918 m³ と SGEC 管理材のスギ 1.4234 m³ を使用し、認証率は 93.7% です(部分認証)。ビルは、少人数での利用をターゲットとしたオフィススペースを提供しており、敷地面積は 338.17 m³、建築面積は 303.10 m³、延べ面積は 2,227.00 m³ で、鉄骨造一部木造で 38m の高さを誇っています。

野村不動産の H¹O シリーズは、森林認証を取得することで自然環境保全に貢献し、CO₂の削減に注力し、環境に配慮したオフィススペースを提供することを目指しています。環境に配慮した設計や施工が H¹O 梅田茶屋町プロジェクトでも行われ、森林認証材を使用することで、SDGs の目標達成に貢献する取組みにもなります。

野村不動産の H¹O シリーズは、環境に配慮した事業展開を推進し、社会のニーズに応えることで、地球環境の保全に貢献しています。

この建築関連の企業について

【プロジェクトメンバー】

東急建設株式会社 関西支店
住友林業株式会社 木材建材事業本部（認証取得企業）

【認証機関】

一般社団法人 日本森林技術協会 森林認証室

プロジェクト認証とは

プロジェクト認証とは、建物に使用される材木が SGEC 認証や PEFC 認証を受けたものであることを証明するものです。建物の認証には、材木だけでなく、その材木を使用した建物の設計や施工の過程においても、環境に配慮した取り組みが行われていることが必要とされます。建物がプロジェクト認証を取得することで、森林の持続的な活用や環境保全に寄与することが期待されます。

緑の循環認証会議（SGEC/PEFC ジャパン）について

森林認証について

独立した第三者機関の審査機関が、木材が持続可能に管理された森林から産出された原材料であることを審査、証明する仕組みです。製品が消費者に届くまでの、原材料の認証情報（出処など）を追跡することにより、木材製品が認証された森林で生産されていることを証明。その証として SGEC マークや PEFC マークが付いています。

■SGEC(エスジェック)-SGEC 森林認証制度

日本における森林認証制度。国際基準に基づき、持続可能な森林経営による国産材の生産・流通を証明。国際的基準・指標を用いながらも、日本の生態的特性などの自然環境状況や社会的状況等を踏まえた制度です。国内の森林・林業・木材業界、学会、経済界、環境 NPO 等の総意のもと 2003 年に創設されました。

（英：Sustainable Green Ecosystem Council、和：緑の循環認証会議）

■PEFC(ピーイーエフシー)-PEFC 森林認証制度

世界最大の森林認証制度で、各国の策定する森林認証制度を相互認証するプログラム。1999 年に設立され、本部のスイス・ジュネーブに置く独立した非営利 NGO で、55 カ国の森林

認証管理団体が参加しています（2023年2月末時点）。2016年6月にSGECとPEFCは相互承認を行い、SGEC認証を取得するとPEFC認証の取得にもなります。

（英：Programme for the Endorsement of Forest Certification）

【SGEC/PEFC ジャパン（一般社団法人 緑の循環認証会議）】

森林と人間の共生、持続可能な社会の実現を目指す民間の制度として、PEFC および世界各国の森林認証団体とも連携し、森林認証制度の発展・普及活動を行っている。

URL: <https://sgec-pefcj.jp/>

設立：2003年（平成15年）

所在地：〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-4-3 永田町ビル 4F

会長：佐々木 恵彦

【本リリースに関する問合せ先】

SGEC/PEFC ジャパン（一般社団法人 緑の循環認証会議）

担当：チェン

TEL :03-6273-3358 Email: info@sgec-pefcj.jp